HS-001

Solid head shell

接点の“圧力の均一化”を図るため上下ピン構造を採用
球面ワッシャーによる接触面の安定化を実現

通常のヘッドシェルは引き込みのピンが上側にのみ付いている為、上側にのみ引き込みの力が加わり、アームとシェルの接点の圧力が均一になりません。
しかしHS-001 Solid Head Shellでは、上下ピン構造を採用することで上下同時にヘッドシェルの引きこみを行うことで接点の圧力の均一化を図りました。
またトーンアームとの接触点にはDS Audioが独自に開発した球面のヘッドシェルワッシャーを使用することで、トーンアーム導入部とヘッドシェルとの全周に渡って安定した接点を持つことが可能になり、分割共振を防ぎます。

HS-001 Solid head shell　¥42,000円 (税別)

材質	超々ジュラルミン
コネクター部	アルミニウム
コネクター端子	金メッキ
リード線チップ	金メッキ
外形寸法	H 21×W 40×D55 mm(コネクター部、突起部除く)
質量	約10.5g (シェルリード線含まず)
付属品	シェルリード線 (リッツ線4N φ0.08x10本x3本ヨリ線)
ネジ	ステンレスボルトM2.6 L8×2, M2.6 L12×2

超々ジュラルミン
完全一体削り出しボディ

通常コスト削減の為にコの字の引き抜き材を使用することが多いヘッドシェルですが、HS-001 Solid head shellでは超々ジュラルミンを完全削り出しで指掛けまで一体で製造することで高い剛性を保っています。

リード線とコネクター部を
直接半田付け

社内で厳密なリスニングテストを行った結果、日本製リッツ線ワイヤーを採用。またリード線とヘッドシェルコネクタ部を一つ一つ手作業で半田付けすることで接点がより安定し、音の鮮度を最大限に保ちます。

(リード線とコネクター部をはんだ付けしない形での納品も可能ですので、ご希望の際はお近くの販売店様へご相談ください。)